

千葉市総合政策局危機管理部防災対策課

仕様書に関する質問回答書	
件名	千葉市被害認定調査システム導入業務委託
質問事項	回答
<p>(1)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P1 2 P8 システム構成図</p> <p>■質問内容：貴市では既にクラウド型被災者支援システムを導入しているため、本調達において新たに被災支援システムを導入することは2重にコストが発生することが予想されるため、住家被害認定調査事務の効率化に特化したシステムを導入し、業務の効率化を図ることが主目的である認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>(1) 住家被害認定調査事務の効率化を目的としたシステム導入であるが、入札設定価格に収まっていれば被害認定調査システムと被災者支援システムが一体となったパッケージシステムの導入を妨げるものではありません。</p>
<p>(2)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P4 1</p> <p>■質問内容：『災害に係る住家の被害認定基準運用指針』にもとづいた住家被害認定調査が可能」とは、ベンダー独自の調査票では他市町村への応援時に混乱を招くことから、タブレット調査においても上述の運用指針に沿った設計がなされたシステム（ベンダー独自調査票は認めない）が前提である認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>(2) 運用指針と大きく乖離した設計でなければ、問題ありません。</p>
<p>(3)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P4 ウ</p> <p>■質問内容：「調査計画を自動で作成」とは LGWAN-ASP 上のシステム内で完結することが前提であり、外部システム等からの Excel を用いた調査計画は業務効率化の観点やセキュリティの観点から、貴市の採用想定としていない認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>(3) LGWAN-ASP 上のシステム内で完結することが必須ではないが、外部システムを用いる場合は、調査計画の効率的な被災者支援システム本体への反映及びセキュリティ面の対策を行い、それを本市に示すことを求めます。</p>
<p>(4)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P4 オ・カ</p> <p>■質問内容：調査班の編成においては単純に調査員を各班に割り当てるだけでなく、カ 記載の条件に基づきベンダー側で構築したアルゴリズム等により条件に合った班編成を自動で行えることが前提である認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>(4) 仕様にあるとおり、自動で班編成されることを想定していません。</p>

<p>(5)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P5 (2) ア</p> <p>■質問内容：「被害認定調査管理機能から申請者の情報や調査家屋の情報が現地調査機能側に自動で連携されること」とは個人情報の漏洩リスクが極めて高い USB 媒体を利用してのデータ受け渡しではなく貴市の認めるセキュアなネットワークでの双方向の自動データ連携という認識でよろしいでしょうか。</p> <p>(6)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P5 (2) オ</p> <p>■質問内容：オの機能の実現方法については『特許 7547675』の特許を活用する前提でよろしいでしょうか。</p> <p>(7)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P5 (2) カ</p> <p>■質問内容：タブレットで調査した結果が現地で自動計算され、帰庁後ではなく評価表を確認することができるようにすることで、調査業務の効率化を図るという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>(8)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P5 (2) ク</p> <p>■質問内容：調査結果はタブレットからネットワークで自動送信されることを前提としているため個人情報の漏洩リスクが極めて高い USB 媒体を活用してデータの手動取込みではないという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>(9)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P5 (4) ア</p> <p>■質問内容：発災時に急なタブレット台数の増加が発生した場合、迅速に端末台数を増やすことが可能であり、またセキュリティの観点から現地調査機能は専用アプリをタブレットにインストールする運用は想定しておらず、早期にセットアップが可能な Web ブラウザ (chrome や safari) 上で動作できることが前提という認識でよろしいでしょうか。</p> <p>(10)</p> <p>■該当資料：調達仕様書</p> <p>■該当ページ、該当箇所：P5 2 (1)</p>	<p>(5) 仕様にあるとおり、自動で連携されることを想定しています。</p> <p>(6) 本市の仕様を満たすものであれば、特定の特許技術及びそれを用いたシステムの活用を前提とするものではありません。</p> <p>(7) 本市の仕様では、タブレット単体での評価表が確認できることを求めています。</p> <p>(8) 仕様書に記載の通り、タブレット上からネットワーク送信し、L GWANネットワーク経由にて自動で管理者 PC (CHAIN 端末) から確認できることを求めます。</p> <p>(9) WEB ブラウザのみに制限しておりませんが、端末台数を増やす際に早期にセットアップできることが望ましいと考えます。</p> <p>(10) ISMAP や ISO/IEC27017 以外にも日本政府、国際機関が定めるクラウドサービスに特化したセキュリティ規格は存在する認識です。仕様書のとおり ISMAP や ISO/IEC27017 に相当する認</p>
---	---

■質問内容：『ISMAP や ISO/IEC27017 に相当する認証』について、ISMAP はクラウドサービスに特化した政府が認証した制度であり、ISO/IEC 27017 は、クラウドサービスに特化した情報セキュリティ管理の国際規格であると認識しております。そのため相当する認証が存在しないかと考えており、ISMAP、ISO/IEC27017 を取得していることが貴市の要求内容という理解でよろしいでしょうか。

(11)

■該当資料：調達仕様書

■該当ページ、該当箇所：P7 (8) ア ●1つ目

■質問内容：主体認証機能はセキュリティを担保するために ID・Pass だけでなく、SMS 認証などの多要素認証を用いることで、対口支援や土地家屋調査士等の利用も想定したセキュアな提供が必須である認識でよろしいでしょうか。

(12)

■該当資料：調達仕様書

■該当ページ、該当箇所：P7 (8) ア ●7つ目

■質問内容：調査で使用するタブレットを把握すること、不正利用を防止する観点から、仮に個人のタブレットやスマートフォンで調査する場合においてもデバイス認証した上で追加利用する認識でよろしいでしょうか。

(13)

■該当資料：調達仕様書

■該当ページ、該当箇所：P10 (12)

■質問内容：教育や操作研修費用も含めた金額をご提出する認識でよろしいでしょうか。

(14)

入札公告 P1 2 競争参加資格 (3) ウ「プライバシーマーク又は TRUST e のいずれかを取得していること、又はこれと同等の個人情報保護に関するマネジメントシステムを有すること。」について、ISMS (ISO/IEC27001) の認証を取得していることが、同等の個人情報に関するマネジメントシステムを有している証明となる認識でよろしいでしょうか。

(15)

仕様書 P5 第2 システム要件 1 機能要件 (4) その他「ア 上記 (1) (2) の機能は、Web ブラウザ上で利用できること。」について、パフォーマンスや操作性向上のため一部の機能はアプリを利用して実現したいと考えておりますがよろしいでしょうか。(なおアプリでの業務に個人情報は使用しません。)

証を千葉市として要求します。

(11) 多要素認証は必須ではありません。

(12) 個人のタブレットやスマートフォンを利用することは想定しておりませんが、デバイス認証ができることを求めます。

(13) 認識に相違ありません。

(14) 仕様書のとおり、相当する認証を千葉市として要求します。

(15) WEB ブラウザのみに制限しておりませんが、端末台数を増やす際に早期にセットアップできることが望ましいと考えます。

※ 仕様書に関する質問は、本様式にて、入札説明書に定めた期限までに、防災対策課宛て電子メールにて提出してください。

[防災対策課アドレス : bosaitaisaku.POCR@city.chiba.lg.jp]

※ 電子メールの件名は、【質問】委託：(案件名) としてください。